

平成27年度独立行政法人国立美術館契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成28年2月15日（月）東京国立近代美術館4階会議室																		
出席委員 （敬称略）	○委員長 真室佳武（東京都美術館館長） ○委員 高橋明也（三菱一号館美術館館長） 高場一博（弁護士） 黒田亮子（監事，元群馬県立館林美術館館長） 鈴木 清（監事，公認会計士）																		
議事	1 平成27年度契約監視委員会審査対象契約件数について 2 平成26年度契約監視委員会後の契約について 3 平成27年契約点検結果について 4 「平成27年度調達合理化計画」に基づく随意契約事前点検結果について 5 平成27年公益法人等への会費等の支出状況について																		
議事概要	<p>議事1 平成27年度契約監視委員会審査対象契約件数について</p> <p>(1) 平成26年審査対象件数のうち平成27年審査対象契約件数 （競争性のない随意契約） 1件 （1者応札・応募であったもの） 11件 （うち27年においても1者応札であったもの） 9件</p> <p>(2) 平成27年審査対象契約件数 169件</p> <p>(3) 平成27年契約事前点検審査対象契約件数 6件</p> <p>(4) 平成27年公益法人等への会費等の支出件数 4件</p> <p>議事2 平成26年度契約監視委員会後の契約について</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>平成26年審査対象契約件数</td> <td style="text-align: right;">140件</td> </tr> <tr> <td>競争性のない随意契約</td> <td style="text-align: right;">108件</td> </tr> <tr> <td>  次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としたもの</td> <td style="text-align: right;">1件</td> </tr> <tr> <td>  競争性のある契約に移行予定のないもの</td> <td style="text-align: right;">22件</td> </tr> <tr> <td>  平成26年度限りであったもの</td> <td style="text-align: right;">85件</td> </tr> <tr> <td>1者応札・応募であった契約</td> <td style="text-align: right;">32件</td> </tr> <tr> <td>  次回の契約時に改善する予定としたもの</td> <td style="text-align: right;">11件</td> </tr> <tr> <td>  うち27年についても1者応札であったもの</td> <td style="text-align: right;">9件</td> </tr> <tr> <td>  平成26年度限りであったもの</td> <td style="text-align: right;">21件</td> </tr> </table> <p>(1) 平成26年に随意契約であったもので，次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としていた契約の平成27年の契約状況は以下のとおりであった。</p> <p style="text-align: right;">一般競争入札へ移行し，複数者応札になったもの 1件</p>	平成26年審査対象契約件数	140件	競争性のない随意契約	108件	次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としたもの	1件	競争性のある契約に移行予定のないもの	22件	平成26年度限りであったもの	85件	1者応札・応募であった契約	32件	次回の契約時に改善する予定としたもの	11件	うち27年についても1者応札であったもの	9件	平成26年度限りであったもの	21件
平成26年審査対象契約件数	140件																		
競争性のない随意契約	108件																		
次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としたもの	1件																		
競争性のある契約に移行予定のないもの	22件																		
平成26年度限りであったもの	85件																		
1者応札・応募であった契約	32件																		
次回の契約時に改善する予定としたもの	11件																		
うち27年についても1者応札であったもの	9件																		
平成26年度限りであったもの	21件																		

(2) 平成26年に1者応札・応募であったもので、次回の契約時に改善する予定としていた契約11件の平成27年の契約状況は以下のとおりであった。

- ① 公告期間を20日以上設けることとしたもの 6件  
(うち、複数応募となったもの 0件)
- ② 再度、公告期間を20日以上としたもの 4件  
(うち、複数応札となったもの 0件)
- ③ 再度、公告期間を50日以上としたもの 1件  
(うち、複数応札となったもの 1件)

(3) 個別指摘事項

1者応札が続いているものについては、美術館ならではの特殊性があること等、1者応札になり易い要因があることは理解しているが、競争に付すからには可能な限り仕様書を工夫する等を検討頂きたい。

議事3 平成27年契約点検結果について

平成27年審査対象契約件数	140件
1者応札・応募であった契約	46件
随意契約	123件
美術作品の購入	78件
美術作品の修復	2件
電気・水道・ガスの使用契約	1件
土地の購入・賃借	3件
契約の相手方が限定されるもの (展覧会に関し、相手方が指定されるものや駅電飾看板等)	5件
随意契約とすることが認められている、運送又は保管に係るもの	11件
緊急の必要により競争に付することができないもの	1件
契約の性質等が競争を許さないもの	19件
不落随契	3件

(1) 1者応札・応募であった契約について

- ① 公告期間を20日以上とするもの 9件
- ② 再度、公告期間を20日以上とするもの 19件  
(公告期間以外の改善も検討するもの)
- ③ 平成27年限りのもの 18件

(2) 随意契約について

- ① 次回の契約時に競争性のある契約への移行を検討しているもの 1件
- ② 競争性のある契約に移行予定のないもの 10件
- ③ 競争性のある随意契約 10件  
(随意契約事前確認公募を実施したもの・不落随契)
- ④ 平成27年限りのもの 102件

	<p>(3) 個別指摘事項  一者応札・応募であった契約については、入札不参加業者へアンケートを行っているとのことなので、一者応札・応募の改善に活用していただきたい。</p>
	<p>議事4 「平成27年度調達合理化計画」に基づく随意契約事前点検結果について</p> <p>(1) 事前点検結果           5件  (2) 事後点検結果           1件  (3) 個別指摘事項  指摘事項なし</p>
	<p>議事5 平成27年における公益法人等への会費支出状況について</p> <p>(1) 平成27年に支出した公益法人等への会費           4件  (2) 個別指摘事項  指摘事項なし</p>
	<p>総括意見</p> <p>○今年度の審査対象契約については妥当であると判断する。  ○一者応札の要因となる美術館としての特殊性は理解しているが、その特殊性と業者の立場からの入札への参加のしやすさの双方を考慮し、一者応札の改善に努めて頂きたい。</p>